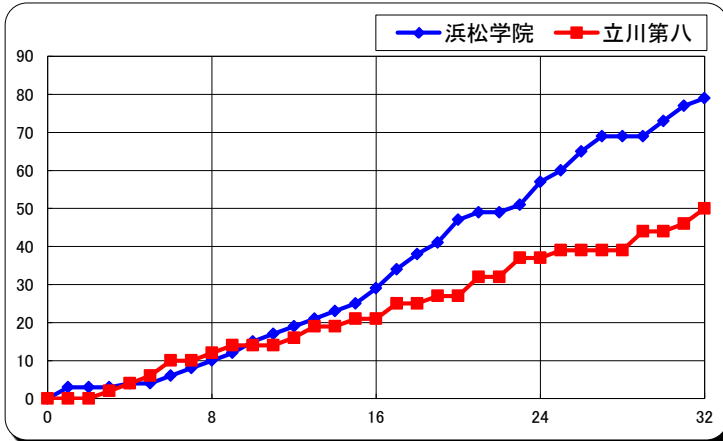




THE 44th ALL ALL JAPAN
Jr HIGH SCHOOL

【得点経過】



【BOXスコア】

大会名	平成26年度全国中学校体育大会 第44回 全国中学校バスケットボール大会		
会場	高松市総合体育館		
日時	平成26年8月23日(土) 9:30		
コート	TAコート	第1試合	
カテゴリー	男	予選リーグC	
主審	山田 豊弘	(本部)	
副審	藤田 公介	(香川)	
Team A	浜松学院	79	Team B 立川第八
	静岡	○	東京 ●
		10 1st 12 19 2nd 9 28 3rd 16 22 4th 13	50
		OT	

Team A		浜松学院						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	亀山 憧弥	×	8	0	4	0	2	
5	ダシルバヒサシ	×	8	0	4	0	2	
6	常田 耕平	×	9	0	3	3	1	
7	石川 晴道	×	34	8	5	0	1	
8	早川 和輝	×	10	0	5	0	1	
9	前嶋 健汰	/	4	0	2	0	0	
10	河合 優作	/	2	0	1	0	1	
11	小川 博行	/	0	0	0	0	1	
12	山村 吏玖	DNP	0	0	0	0	0	
13	赤土 大介	DNP	0	0	0	0	0	
14	長坂 元暉	/	2	0	1	0	0	
15	若山 武瑠	DNP	0	0	0	0	0	
16	葉山 大誠	DNP	0	0	0	0	0	
17	中村 健生	DNP	0	0	0	0	0	
18	深田 怜音	/	2	0	1	0	1	
監督	森下 貴之						0	
コーチ	石川 友康						0	
合計			79	8	26	3	10	

Team B		立川第八						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	田中 智也	×	21	3	3	6	2	
5	芝 悠樹	×	6	0	3	0	0	
6	大崎 泰斗	/	9	1	2	2	0	
7	武田 颯太	×	6	0	3	0	1	
8	菅谷 勘太	/	2	0	1	0	2	
9	笹本 至恩	/	0	0	0	0	1	
10	別當 朱夏	×	2	0	1	0	1	
11	世森 大地	/	0	0	0	0	0	
12	寺田 樹生	×	0	0	0	0	0	
13	川畑 輝	/	4	0	2	0	1	
14	折原 光	DNP	0	0	0	0	0	
15	小椋 大樹	DNP	0	0	0	0	0	
16	玖村 奎介	DNP	0	0	0	0	0	
17	荒井 湧介	DNP	0	0	0	0	0	
18	大森 嘉之	DNP	0	0	0	0	0	
監督	永井 一彦						0	
コーチ	大河 透						0	
合計			50	4	15	8	8	

【戦評】

前年度優勝の東海ブロック代表浜松学院と関東ブロック代表立川第八の一戦。1Q、浜松学院のマンツーマンDefに対して立川第八は2-1-2ゾーンDefでスタート。初戦ということもあり、立ち上がり両チームとも動きが硬い。1分30秒浜松学院#7の3Pでようやくゲームが動く。対する立川第八は#4のドライブインで対抗。浜松学院も#8のリバウンドシュート、#7の速攻でなんとか盛り返し、立川第八12-10浜松学院で1Q終了。2Qに入り、浜松学院は#7の3Pや速攻、#4、#8のリング下を中心に得点を重ねる。対する立川第八は、#5のミドルシュート、#4の3Pを中心に対抗するが、浜松学院はリバウンドを支配し、浜松学院29-21立川第八で前半終了。

後半に入り、両チームとも硬さがとれ、早い展開のゲームとなる。3Q、1分経過したところから浜松学院のリバウンドからの速攻が決まり始め、残り5分浜松学院41-27立川第八とリードを広げる。その後も浜松学院は#7の3P、#4の速攻、#5、#8のリバウンドシュートで着実に得点を伸ばす。立川第八も#7のドライブインや#4の3Pで対抗するが浜松学院57-37立川第八と20点差をつけて3Q終了。4Qに入っても浜松学院は#7の3Pが好調でさらにリードを広げ、最終的には浜松学院79-50立川第八で試合終了。浜松学院のDef力とリバウンドの強さと、立川第八の最後まで相手に向かっていく姿勢が印象に残る好ゲームだった。

【戦評記入者】

安松 昭博